

大根おろしで芸術作品

本巣市 ペンギンやウサギ表現



大根おろしアートを楽しむ親子
＝本巣市文殊、本巣すこやかセンター

食と農の体験教室「ひるがの高原だいこんでだいこんおろしアートに挑戦！」が、本巣市文殊の本巣すこやかセンターで開かれ、親子ら12人が大根おろしを使い、想像力豊かな作品の制作に取り組んだ。

教室は岐阜新聞社とJ A

全農岐阜が企画。参加者は

大根おろしの水分を抜いて形を整え、しょうゆや黒ごま、キュウリの皮などで色を付けた。魚を前にネコが

会議する様子や、月からやってきたウサギを表現した作品などがあった。

岐阜市の本荘小学校2年の宮部稜君(7)はペンギンや雪だるまを作り、「難しかったけど、思った通りにできて満足」と話した。

料理教室も行われ、敷島産業(本巣市見延)の管理栄養士、馬場美穂さんが講師を務めた。参加者はみずしさが特長のひるがの高原だいこんを使って、オムレツやサラダを作った。